

カリキュラム

(B) 生涯キャリア形成	職業能力の体系化と人材育成の進め方
技能・ノウハウ継承	

コースのねらい	中堅・ベテラン従業員が持つ経験を活かし、職業能力の整理と体系化が行え、体系化に基づいた人材育成の計画ができる知識と技能を習得する。
---------	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	職業能力の体系化 (1) 職業能力の体系化 ・組織における職務体系化 ・職務能力の体系化 ・職業能力体系を作成する時のポイント ・職業能力体系の作成 (2) 職務・能力の棚卸し【演習あり】 ・自分自身の職務を振り返る ・培ってきた能力を振り返る ・得意とする能力を明確化する	2.0
	2	継承する職業能力 (1) 職業能力の限定化 ・組織にとって残すべきスキルを考える ・今後予想される組織に必要なスキル (2) 継承する順序整理【演習あり】 ・組織に必要な職務スキル ・技能継承を時間軸で考える ・スキルマップの作り方、使い方	2.0
	3	人材育成の進め方 (1) 人材育成の基本的な考え方 ・人材育成のPDCA ～最も大切なものとは～ ・PDCAのAの最初にするべきこと ・人材育成 3つの方法 (2) 人材育成計画の立案 ・人材育成計画とキャリアマップ ・人材育成計画の立て方	2.0
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
職業能力開発および人材育成の基本的な考え方を理解し、育成計画立案に向けた実践的知識を身に付けることを目標とする。社内熟練者の技能伝承についてはスキルマップ作成の演習により、中堅・ベテラン従業員としての役割認識を含めて考える。

講師から一言
自社のコアスキルを伝える人づくりは組織パフォーマンス向上の基盤です。職業能力の体系化から人材育成計画の立案まで効果的な進め方をお伝えします。